

# 水都苑

第36号 社会福祉法人 国寿会

一部ユニット型特別養護老人ホーム  
シヨートステイス 水都苑  
デイサービス  
居宅介護サービス  
ケアハウス

〒289-0313

TEL 0478-82-3388

千葉県香取市小見川676-2

FAX 0478-82-2481

発行責任者 力根 秀樹



遠藤知男様



佐藤太右衛門様



細根晴夫様



平岡ユリ様



小貫クニ様



鹿野かつ様



## 心と体のリフレッシュ～癒しのひととき～

アロマの資格をもったボランティアの金井様のご協力により毎月一回アロマハンドバスを行っています。アロマには、リラックス効果があるため、ひとときでもゆったりとした気分を味わっていただこうと雰囲気づくりにも力を入れています。

暖かいお湯の中にアロマオイルを二～三滴。香りで効能も違うので、相談しながら血流をよくする香り・安眠を促す香りなどを選んでもらいます。一番人気があるのは、オレンジとラベンダー。手を温めているだけで上半身全体を温めることもできます。

寒くなってきた今からは肩や首の凝りなどにも効果がありそうですね。入居者様からは「気持ちいいね」「いい匂いだね」「暖かくなった」「またやりたい」との嬉しそうな声が聞かれています。なかなか外出できない方も参加していただき、毎日の生活の中で、ほんの少しだけいつもと違った時間・ホッとできる癒しのひとときを味わっていただければと思っています。



## ★祝★八十八歳★

季節が変わっても暑い日が続いていた九月十六日。水都苑では敬老会が行われました。入居者の方に喜んでいただく為に職員は裏方で大忙しです。昼食の祝膳を食べた後式典が開催されました。今年が多床室で四名ユニットで二名の方が米寿を迎えられ米寿の方を中心に皆様の長寿をお祝いしました。式典後は松下右近・左近様の演芸で楽しんでいただきました。入居者様は地元の方々も多く昔から右近・左近様とお知り合いという方もいらつしやいました。今年に入居者様が歌う機会が多く、皆様が楽しみにしているようでした。キーボードや大正琴から「北国の春」や「武田節」・「東京音頭」などの懐かしいメロディが流れてくると皆様とても喜ばれていました。口ずさんだり、踊りを見ながら一緒に身振り手振りで参加されている様子がとても印象的でした。時間がたつのは早くて賑やかに楽しくあつという間に時が過ぎました。



## 楽しい夏まつり

毎年恒例の夏祭りを、七月九日～十四日までの六日間開催しました。

今日の出し物は、前半の三日間ではアイスクリーム・ところ天・ケン玉作りを行い、利用者様にもケン玉を作成していただきました。ピンクやオレンジ・ブルーなどのかわいい絵入り紙コップ二個を重ね、紐の先にビー玉を取り付けると、ケン玉の完成です。

利用者様は自分で作り上げたケン玉を片手に握り上手にビー玉をカップの中に入れて「孫にあげよう」という声が聞かれ、とても嬉しそうにされていました。後半の三日間は、お好み焼き・かき氷作りと射的を行いました。

射的では、ピストルと長鉄砲を用意し、テーブル上に置いた的を倒すゲームを行いました。



### 自然した戦い！ —運動会—

まだ残暑厳しい九月中旬の三日間、デイサービスセンターで苑内運動会を行いました。利用者様にくじ引きで赤組と白組に分かれていただき、最初に応援合戦から競技を開始しました。職員も赤・白の



組に分かれ、それぞれ応援団長を決めて、一丸となって賑やかに応援合戦を行いました。応援合戦も競技の点数に入りますので、利用者様はメガホンや口を当て、タンバリンや鈴を振って声を張り上げて頑張りました。両チーム差をつけたい応援の盛り上がりで、同点になりました。競技は、物送りゲーム・借り物競争と続き、次は今日のおやつにもなるパン食い競争です。利用者様は大きく口を開け、一生懸命にパンにかぶりついておやつを手に入れました。応援している利用者様の中には、涙を浮かべて残念がる方もあり、熱戦の運動会はおおいにもりあがりました。利用者様がチームとして一丸になったことにより、お互いの仲が深まり、懐かしい学生時代のころを思い出されたように競技をされているお姿が見られて楽しい運動会でした。

ご利用者様は、年間で三回お茶会を行っています。お茶会は、各回六日間で行いますが、前半の三日間は抹茶と和菓子をお出しして、後半の三日間はサイダー・コーヒール・レモンティの中から好みの飲み物を選んでいただきます。利用者様は普段抹茶を飲む機会が少ないので喜んでいただけました。五月には季節のバラの花を型取った和菓子や召し上がりながら、和やかにカラオケを楽しみました。歌うことで日頃のストレスを発散され、元気に過ごしていただければと願っています。懐かしい歌を口ずさめば昔の思い出がよみがえります。

## 和やかなお茶会

現在、余暇の時間を利用して、塗り絵やオセロゲーム・将棋を楽しまれている利用者様がいらつしやいます。塗り絵は花や動物・果物などを色鉛筆を何色も使いながら、丁寧に鮮やかに個性的に仕上げられています。「もつと違う絵はないの？」という声も聞かれ、何枚も完成させています。オセロゲームと将棋には「やった事がないけどできるかな」と、戸惑う利用者様もいますが、始めると表情は真剣そのもの。職員に勝った時の喜びの笑顔はとても素敵で輝いています。

生活面では午睡(昼寝)の後に水分補給を行っています。水分量を増やすと、日中は覚醒し、夜間はよく眠れると言われています。ご家庭でもお試しください。

## 余暇の過ごし方

**安全第一**

**防災訓練行いました**

入所者様もあわてる様子もなく、冷静に避難されていきました。定期的な訓練を行っていきいざという時に避難できるようにしていきたいと思っております。



**『生家を訪ねて』**

猛暑のため外へ出ることがなかなかできず「それでも外に出たい」という、ユニット全体の声が高くドライブを計画しました。



今回はただのドライブではなく、市内の入居者様だけになってしまいますが「皆様の我が家を見に行くツアー」を計画しました。

苑を出発してから途中の道案内は入居者様がしてくれました。「昔ここは洋服屋だった」「うちのネコちゃんを、ここで買ったの」と詳しく説明してくれました。



**真夏の**

**かき氷大作戦**

八月二十二日にユニットでは、かき氷作りが玄関前の広場でセミの鳴き声に負けない位にぎやかに開催されました。

氷の塊が職員によってけずられていき、シロップはイチゴ・レモン・メロンの三種類から好きなものにかけていただきました。

冷たいかき氷に「頭がキーンとする」「やっぱ夏はかき氷だ！」等の声が聞かれ、夏を味わいながら楽しいひと時となりました。



ユニットではこれからも、季節に合わせたおやつ作りなど楽しんで生活できるように、お手伝いしていきたいと思っております。

**新人職員紹介**

調理員

遠藤京子さん



十月から調理業務に入りました。まだわからない事ばかりで、皆さんにご迷惑をおかけしていますが、早く仕事を覚えて頑張っていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

平成23年度当法人決算並びに貸借対照表について下表の通りお知らせいたします。

平成23年度社会福祉法人国寿会決算書 単位：千円

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
介護保険等収入	405,049	人件費	262,333
経常経費補助金	22,627	事務費	44,486
その他の補助金	18,937	事業費	74,867
寄付金・預金利息	707	減価償却費	34,368
雑収入	5,998	引当金繰入	15,986
引当金戻入	14,469	経理区分間繰入金	25,197
積立金取崩額	18,578	その他の支出	2,032
経理区分間繰入金	25,197	支出合計	459,269
収入合計	511,562	当期活動収支差額	52,293

社会福祉法人国寿会貸借対照表 単位：千円

平成24年3月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	455,210	流動資産	25,653
固定資産	1,045,191	固定資産	147,036
うち基本財産	1,003,181	基本金	133,363
うちその他の固定資産	42,010	補助金等特別積立額	456,190
		その他積立金	3,000
		次期繰り越活動収支差額	735,159
合計	1,500,401	合計	1,500,401

**ケアハウス**

**阿玉川の祭礼**

鈴木繁雄様

阿玉川区の年中行事である八坂神社の祭礼が七月十四日に行われ、今年も神輿が水都苑に来ていただきました。

入居者・利用者の皆さんが玄関前に並んで待つ中、遠くから笛と太鼓の音が聞こえてくると皆うきうきしてきました。

真夏の暑い中、若い人達の賑やかな芸座と、踊りでお祭りムードが高まりました。

私は水都苑に入居して約一年になりますが、来年も神輿の巡行を続けてほしいと願っています。



**祭 夏まつり**

朝野葉子様

七月二十八日、すっかり準備が整った苑の庭は明かりのついた提灯で飾られ、これから始まる夏まつりの楽しさを予感させます。

いつもと違う場所での夕食はお弁当と飲み物で、おしゃべりや賑やかな笑い声につつまれて美味しく頂きました。

いよいよ祭りは始まり、音楽のリズムに合わせて、職員の皆さんの若さあふれるよさこいや、盆踊りなど、最高にもり上がり、私も祭りの雰囲気十分に浸りました。

気が付くともう夜になり、楽しかった夏まつりも終わりを告げました。

**敬老の日**

九月十六日水都苑で敬老の日の行事が行われました。

最初に皆さんがテーブルで輪になって、懇談会を行いました。

三か月に一度施設長を迎え、いろいろな話題を話し合い、入居者皆さん同士のコミュニケーションを大切にこの言葉を心に刻みました。

懇談会を終えて、新館食堂で松右下近・左近様夫婦の芸能慰問を楽しませて頂きました。

穏やかに過ごせる毎日に感謝しながら、いつまでも仲良く、楽しい気持ちで、忘れないで生活しましょう。



**ケアハウスが好き**

末光喜久子様

私は入居して七年目になりましたが、毎月お買物の機会が二回あり、スタッフの皆様のお力で、苑での生活に大満足の日々を過ごさせていただき、老いの身の幸せを感じる日々です。

毎月頂く予定表を見ながら、あつと云う間に一日が過ぎます。

今は習った折り紙を折っている最中ですが、水都苑に入居出来た事をこの上ない幸せと感じています。



**ナスとミニトマト**

夏の季節到来！ベランダにナス・トマトの苗木をプランターに植えた後職員の方が世話を

されている姿を毎日見ながら「早く大きくなーれ」と苗にささやきかけました。見事に伸びた幹から小さな黄色の花が咲き始めたので胸をなでおろしました。

日がたつにつれて実が赤くなつていき感激しました。

夏野菜の新鮮な美味しさを皆さんで味わい、夏のひと時を過ごさせてもらいました。

**新入居者をご紹介**

渡邊りき様



入居して半年が過ぎますが、外出行事やお買物にも毎月二回連れて行って頂いたり、毎日楽しい日々を過ごさせてもらっています。血圧も測って頂く等、行き届いた苑での生活に大満足な日々を送らせてもらっています。